

事務事業事後評価シート[平成30年度事業]

1. 基本情報

| | | | | |
|-------------|---|----------------------------|----------|-------|
| ■事業の担当課 | まちづくり部地域づくり課 | | ■担当係 | 地域協働係 |
| ■評価事業名称 | 人口減少地域定住化促進事業費補助金 | | | |
| ■事業開始年度 | | | | |
| ■評価事業コード | 090100 - 155 | ■会計区分 | 一般会計 | |
| ■総合計画での位置づけ | ■政策 | 06 市民が主役となり企業や行政と協働するまちづくり | | |
| | ■基本施策 | 02 魅力ある地域づくりの推進 | | |
| | ■施策 | 02 地域が連携し共生するまちづくりの推進 | | |
| ■事業の類型 | 06 負担金・補助金(任意・ソフト事業) | | ■政策・業務区分 | 政策 |
| ■法令の根拠区分 | | | | |
| ■法令等の名称 | | | | |
| ■関連計画の名称 | | | | |
| ■事業の目的と概要 | 人口減少地域の地域づくり組織及びNPOを対象とした定住化に関する事業を公募し、その事業に対し補助金を交付することで、定住化を促進するもの。 | | | |

2. 細事業の活動実績情報

| 細事業コード | 細事業名称 | 事業の対象 | 平成30年度事業計画 | 平成30年度事業量実績 |
|--------|---------------|-------|----------------------------------|--|
| 01 | 人口減少地域定住化促進事業 | | 人口減少地域で実施する定住化促進事業への助成(立花、口内、岩崎) | 今年度が事業最終年度であることから、事業評価を実施した。また、今年度実施事業は下記のとおり。○子育て応援宣言の里たちばな 実施主体:立花自治振興協議会補助金額:404千円○くちないふるさとサポーター発掘事業 実施主体:口内町自治協議会補助金額:2,625千円○いきいきいわさき定住化促進事業 実施主体:岩崎地区自治振興協議会補助金額:1,309千円 |

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

| | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 備考 |
|-----------------|--------|--------|--------|--------|----|
| 直接事業費 | 2,721 | 7,732 | 2,356 | 4,350 | |
| 人件費 | 2,309 | 300 | 305 | 1,076 | |
| その他(公債費・減価償却費等) | | | | | |
| フルコスト | 5,030 | 8,032 | 2,661 | 5,426 | |

4. 評価指標等の状況

事務事業事後評価シート[平成30年度事業]

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

定住人口の増加にはつながらなかったものの、情報発信による交流人口や特産品の売れ行き増加、地域住民と地域内団体との連携、次世代リーダー育成などの効果があった。

問題点・課題等

地域で解決が必要な課題が明らかになったものの解決が難しいこと、また、人口減少に伴い、地域の維持のために財源が今後必要となることが見込まれること。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

3. 事業廃止の影響・貢献度

- 事業の廃止により重大な問題が発生する
- 事業の廃止により何らかの問題が発生する
- 事業の廃止による問題は想定されない

4. 市民生活・企業活動への貢献度

- 市民生活・企業活動の維持に不可欠
- 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している
- 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- 1. で選択した人の大多数(70%程度)
- 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
- 1. で選択した人の少数(30%程度)

6. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

8. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

9. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

10. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

11. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)

平成30年度で事業完了

■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了